

訪問リハビリテーション通信

☆現在の空き状況(PT)☆

	日	月	火	水	木	金	土
AM	休み	4	1	2	1	2	1
PM	休み	2	2	2	2	1	休み

STのスケジュールも空いており、PT・STとも時間の調整を出来る限り行いますので、宜しくお願いします。

☆ご利用にあたっての補足事項☆

訪問リハビリを利用するために、主治医の情報提供書や受診、当院の訪問診療(もしくは受診)が必要になります。当院が主治医になる場合は、毎月の受診または訪問診療が必要となり、他院が主治医となる場合も3か月に1度は当院の受診または訪問診療が必要となっています。訪問対応区域としては、西区・早良区・城南区(一部)・糸島市(一部)となっています。何卒ご検討の程、宜しくお願いします。

☆方針☆

訪問リハビリでは、身体機能や生活動作に対する訓練はもちろん、食事やコミュニケーションといった嚥下・言語機能に対するアプローチ、精神面のケア、福祉用具の選定、家族指導なども積極的に行っております。

一番大事なことは『明確な目標』を持ち、取り組んでいただけるようにしています。利用者様によって異なりますが、趣味活動や買い物、ドライブ、公共交通機関の練習など、その方に応じて適宜リハビリテーションを実施しています。

☆ST木藪より☆

ジュンブライド(june bride)を直訳すると6月の花嫁、6月の結婚。所説ありますが、欧米では古くから6月に結婚すると生涯幸せな結婚生活ができるという言い伝えがあります。

ヨーロッパでは気候のいい6月ですが、日本では梅雨真っ只中となる6月。雨が続き、湿気も多く、蒸し暑さを感じる時期でもあります。昔の日本、まだジュンブライドという言葉が知られていなかった頃、全国のホテルでも梅雨時期である6月の挙式を避けるカップルが多く、式場はどこも閑散としたものでした。当時は空調設備の能力も低く、現在ほど除湿なども十分ではありません。

困ったホテルの支配人たちは、梅雨時期の落ちる一方の売り上げをどうにかしたいと考え、ヨーロッパの言い伝えに目をつけました。「ジュンブライドってあるんですよ」、「6月の花嫁は幸せになれるんですよ」と宣伝をし始めます。そして、そのロマンティックな言い伝えに共感する人々へ普及していったというわけです。

〒819-0043

福岡市西区野方1-16-26

タケシマ整形外科医院 訪問リハビリテーション事業所

TEL 092-812-5021 FAX 092-812-6167

管理者(理学療法士) 有田 雄一